TOSHIBA 東芝ワイヤレスチューナユニット取扱説明書

対象機種	AWU-321（300MHz帯）

このたびは、東芝ワイヤレスチューナユニットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのワイヤレスチューナユニットを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全上のご注意

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

■この機器は改造しないでください。
火災、感電の原因となります。

■この機器は専用機器に組み込んでご使用いただくものです。
専用機器以外に接続すると火災、感電の原因となります。

〔使うときの注意〕

■この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

警告

〔使うときの注意〕

■ 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。
すぐに、組込機器の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。

■ 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

■機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

〔使うときの注意〕

■音量調節つまみは、使用前に必ず最小の位置としてください。
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

■使用中に突然音が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに組込機器の電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店にご相談ください。
そのまま放置しておくと、大変危険です。

使用上のご注意

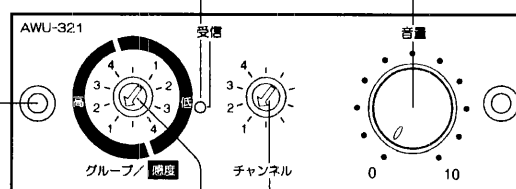
■ 強い電波を発生する機器などに近づけないでください。

- ●ディジタル機器、高周波を発生する機器などに近づけると混信、ノイズ発生などの誤動作を発生する場合があります。
- ●また、ワイヤレスマイクおよびワイヤレスアンテナも携帯電話など強い電波を発生する機器に近づけるとノイズを発生する場合があります。
- ●その場合は、電波を発生する機器より離して使用してください。

■ ハウリングに注意してください。

- ●狭い部屋または、スピーカの近くでマイクを使用すると、ハウリング(『ピー』という音)を発生する場合があります。
- ●その場合は、スピーカの音量を下げるか、マイクとスピーカの位置・方向を変えてハウリングが発生しないよう処置してください。

■ 本ワイヤレスチューナユニットの受信周波数は、マイクの送信周波数と同じ周波数に設定してください。

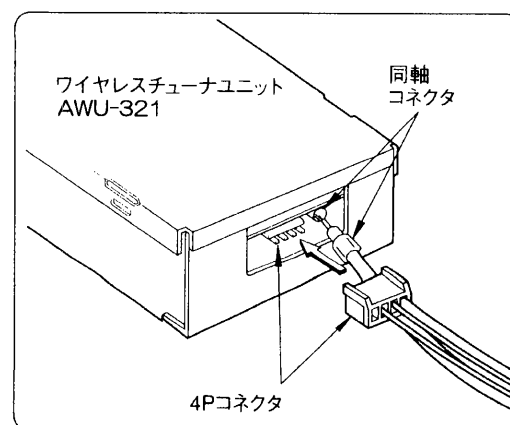
各部のなまえと説明

取付のしかた

警告 取付作業をおこなう場合は必ず、取付機器の電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1. 取付機器のチューナユニット挿入口のブランクパネルをはずし、ブランクパネルの裏側に差し込まれている４Ｐコネクタ（*1）と同軸コネクタをはずしてください。
2. はずした各コネクタを本機後面のコネクタに各々しっかりと接続してください。（右図参照）
3. 本機をチューナユニット挿入口に装着し、ブランクパネルを取り付けてあった２本のねじで固定してください。（＊2）

ご注意

（*1）ブランクパネルから４Ｐコネクタをはずすときには、必ずパネル側のロックのツメをはずしてから取りはずしてください。

（*2）チューナユニット挿入時には、接続コードをはさみ込まないようにご注意ください。

周波数（チャンネル）の設定について

■ グループについて

● 同一場所で、複数のマイクを同時に使用する場合は１つのグループに統一します。（グループ１～４の中から１つのグループを選びます。）

・グループ１～３の中から１つのグループを選んでシステムを組めば、最大４波まで使用できます。

・グループ4は１波使用できます。

● チューナユニットの受信周波数は、マイクの送信周波数と同じ周波数に設置します。

〔周波数表〕

周波数（MHｚ）	グループ／チャンネル番号			
	グループ1	グループ2	グループ3	グループ4
322.025			C31	
322.050	C11			
322.075		C21		
322.100	C12			
322.125		C22		
322.150			C32	
322.250	C13			
322.275		C23		
322.300				C41
322.325			C33	
322.350	C14			
322.375		C24		
322.400			C34	

■ チャンネル呼称および出荷時の設定について

●チャンネルの呼称をC13チャンネルを例に説明します。

●出荷時のチャンネルは、C11チャンネルに設定してあります。

■ 周波数／感度の設定のしかた

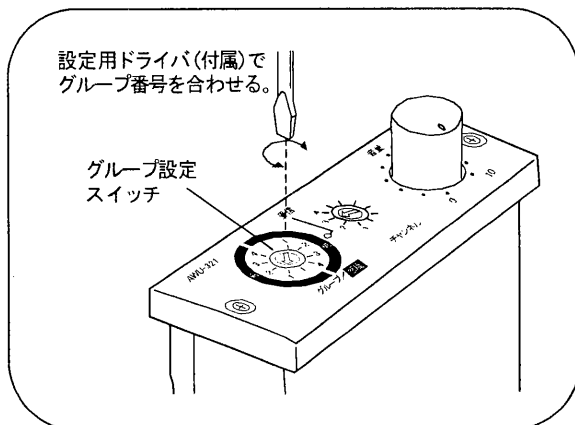
- 受信周波数は、マイクの送信周波数と同じ周波数に設定してください。
- 受信感度は、通常は、『高』に設定してください。
  近隣で使用するワイヤレスマイクが混信する等の場合は、『低』に設定すると混信防止に効果があります。
- 出荷時の設定は、次のとおりです。

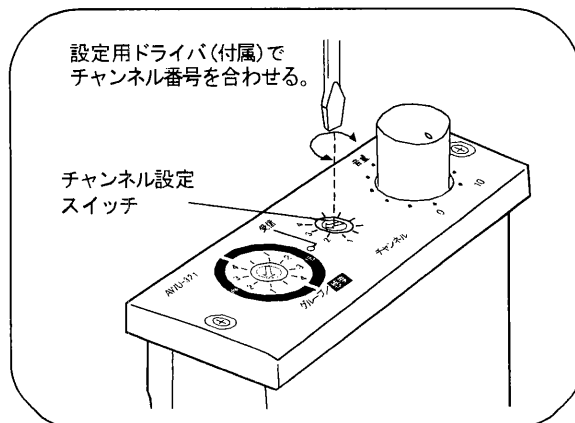
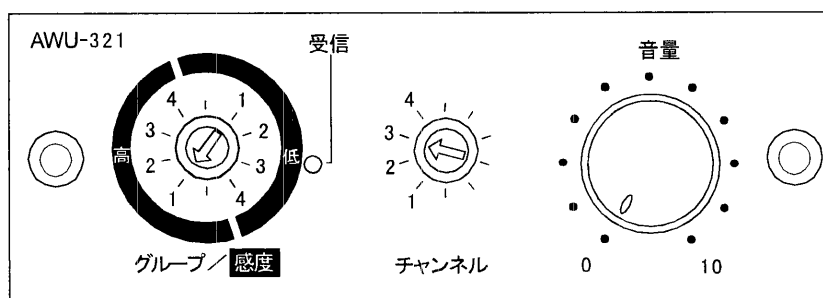
チャンネル	：	C11
感　度	：	高

- 次の手順で、設定用ドライバ（付属品）を使用して、設定してください。

設定手順

1．グループおよび感度の設定をする。

グループ／感度設定スイッチの矢印を設定したい感度のグループ番号（1／2／3／4）に合わせます。
（右図参照）

2．チャンネル番号を設定する。

チャンネル設定スイッチの矢印を設定したいチャンネル番号（1／2／3／4）に合わせます。（右図参照）

C13チャンネル、感度『高』設定例

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは機器の形名（AWU-321）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

仕様および外形寸法図

項目	仕様
使用電源	DC　12V　　組込機器本体より受電
消費電流	約 65mA
受信周波数	322.025MHz ～ 322.150MHz 322.250MHz ～ 322.400MHz の 25kHz 間隔　13 波
受信方式	PLL 制御スーパーヘテロダイン方式
受信感度	20 dBμV
受信表示	2 色発光ダイオード　待機時：赤　受信時：緑
音声定格出力	−20dBs
基準変調出力	−25dBs
スケルチ感度	18dBμV
ひずみ率	3%以下
周波数特性	50Hz ～ 15kHz（1kHz 基準 50μS ディエンファシス）
使用温度範囲	0℃～+40℃
外形寸法	幅 84mm,　高さ 30mm,　奥行 122mm
質量	約 165g
外観色	パネル：黒（マンセル N1 近似色）
付属品	取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 東芝お客様ご相談センター一覧表・・・・ 1 チャンネル設定用ドライバ・・・・・・・・・・ 1

単位 ： mm

東芝ライテック株式会社 システム事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL (03) 5463-8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(12190)A